

ミリケンの2023年度サステナビリティレポート

カーペットタイル大手メーカーであるミリケン(Milliken)は1865年の毛織物創業に始まり、現在では床材に加えて難燃繊維など高機能テキスタイル・止血帯など医療部材・高機能コーティング添加剤など化学製品も取り扱っている。世界で最も倫理的な企業に長年選定されており、「企業倫理」と「経営の透明性」を経営理念の二本柱としている。

レポートでは2025年度までに達成すべき目標として、PEOPLE 人間重視、PRODUCT 製品設計、PLANET 地球環境の3Pを掲げ、人々の生活をより良くする製品を合言葉に、優れたアイデアは最も優秀な人にパワーを授けることで生まれると考え、特に人材活用には尽力している。行動指針は誠実であること、即ち正しいことを行う。製品の優位性については性能基準を高く設定。改革思想は大きく考えることを評価。サステナビリティは健康的な未来を創ることと定めている。



1 PEOPLE 人間重視

安全面では休業災害ゼロ、人種・民族・性別など包括的な多様性推進、データプライバシー侵害ゼロ、地域社会では100,000時間のボランティア活動を奨励し、人類に関する国連のSDGSを全面的に支援している。

2 PRODUCT 製品設計

資源の使用量節減、健康と幸福を確保、循環型社会に貢献などの基本行動を基に、有機フッ素化合物PFAS排除、使用済みプラスチック製品の課題解決としてポリプロピレン製容器のリサイクル推進、衣料品のリサイクル技術向上、リサイクル率と回収率の向上に努める。

3 PLANET 地球環境

CO2排出量25%削減、水使用量25%削減、固形廃棄物排出25%削減、埋め立て廃棄物ゼロ、再生可能エネルギーの使用量を10万mwh/年に増加、環境違反ゼロを遵守。

CO2排出量については2050年までにゼロにするよう取り組むべく、2030年までにスコープ1とスコープ2の排出量を50%余削減する。具体的には再生可能エネルギーの調達量を5倍に増やすなど継続的な改善に向けて日々取り組む。また、スコープ3排出量を2030年までに30%削減すべく、すべての利害関係者と戦略を組み立て実行していく。